

# 尼崎市からのお知らせ

Information from AMAGASAKI city

## 病児・病後児保育施設が増えました

保護者の仕事、出産、病気の時など、家庭での看護ができない病児・病後児を預かることができる施設が新たにオープンしました。

### 兵庫県立尼崎総合医療センター病児・病後児保育室

住所：東難波町2-17-77  
 電話：06-6489-2960  
 開設日：月～土曜日  
 開設時間：8時～18時（土曜日のみ16時まで）  
 利用料金：1日1人当たり2,000円  
 （かかりつけ医での診察料、文書料別途必要）



兵庫県立尼崎総合医療センター病児・病後児保育室の地図

## 子育て応援★掲示板



子育てのことで悩んでおられるお母さん、お父さん、また先生など子育て支援に関わる方々が、専門の先生のお話を聞いたり、気軽に相談できる場所です。お子さん同伴でも大丈夫！ぜひ、お気軽にお立ち寄り下さい。

・場所：塚口さんさんタウン3番館6階 tel.070-5663-8841 (SUN ぷらっと)  
 ・参加費：300円（スタッフ手作りのお菓子とお茶つき）

9月27日（水）10：00～

テーマ「学校健診の今！」  
 講師 山城小児科医院院長 山本 千尋 先生

この日は、会場が以下に変わります。  
 ▶わいわいステーション『ぷらっと』  
 尼崎市南塚口町2-4-23 アラカサビル3階 tel.06-6421-8841

10月26日（木）10：00～

テーマ「社会スキルを学ぶ方法」  
 講師 元、養護学校教諭 山根 弘子 先生

山根先生は、兵庫県で自閉症についての啓発普及、療育、保護者支援活動に、長年ご尽力され、大学や各方面で多数、講演をされています。

私たち「あまがさきキッズサポーターズ」は、尼崎で子育てに奮闘しているお父さんやお母さんを応援する自主的な活動グループです。メンバーは、市内在住の主婦、会社員、そして子育て未経験組から卒業組まで、立場も年齢もさまざまな7名ですが、尼崎の子育て事情をよりよくしたい！という思いは同じです。

その活動の一つが「地域の子育て支援に関する活動・イベントの情報収集」であり、その発信をするのがこの冊子「ビギナス (begin+us=私たちが始めましょ！)」です。ビギナスの制作では、企画から取材、編集、データ作成まで、毎回試行錯誤しながら、すべてを自分たちの手でを行っています。…生懸命作ったこの冊子を、…人でも多くの方に読んでいただければ幸いです。

### ビギナスはどこでもらえるの？

公立保育所、私立幼稚園、市立幼稚園、保健所、各地域保健担当、市民課、各サービスセンター、すこやかプラザ、つどいの広場、中央・地区公民館、各総合センター、中央・北図書館、各地区会館、各地区体育館、子育てサークル、子育て情報コーナー、教育・障害福祉センター、たじかの園、女性センターレピエ、地域研究史料館、こども家庭支援センターキャンディなどのほか、キッズサポーターズが直接お願いしている場合もあります。

### おことわり

本誌中の店舗・施設については、キッズサポーターズが子育て関連の情報を収集する中でご協力をお願いし、ご承諾をいただいた上で掲載しているもので、営利目的ではありません。

発行日 2017（平成29）年9月  
 編集・発行 あまがさきキッズサポーターズ  
 お問い合わせ 尼崎市役所 こども家庭支援課  
 TEL：06 6489 6349  
 FAX：06 6482 3781  
 ama\_kodomo\_support@city.amagasaki.hyogo.jp  
 660 8501 尼崎市東七松町1-23-1

### 編集後記

このビギナス 37号の編集会議から「あまがさきキッズサポーターズ」に参加することになりました。自身は塚小・塚中・北高と尼崎で育ち、3人いる子供たちは体だけは元気に育って、末っ子が高校3年生。で、今回お声がけいただいたんですが、我が子の恩返しということもあっての加入です。経験上、現代の子育てには有意義な情報が不可欠と身をもって感じています。ビギナスがそんな媒体であり続けるよう微力ながら頑張ります！ [K.M.]

次回発行予定：2017（平成29）年12月